

平成27年度 明石市地域自立支援協議会

しごと部会 リポート Vol. 16 平成27年12月11日発行

発行元：明石市地域自立支援協議会 しごと部会 事務局（明石市基幹相談支援センター）

住所：明石市貴崎1丁目5番13号（明石市立総合福祉センター 1階）
電話番号：078-924-9155 ファクシミリ：078-924-9134

【意見投稿用アドレス】 akashi_jiritsushien@yahoo.co.jp

会員専用のメールアドレスをご用意していますので、皆様からの情報提供やご意見をお待ちしています

「はたらくなかまのつどい2015」を開催しました！！



こんにちは。今年度、しごと部会ワーキング3「はたらくなかまのつどい」を担当させていただいております渡邊貴美です。11月21日（土）「はたらくなかまのつどい2015」をふれあいプラザあかし西で開催しました。当日は、就労系の事業所を利用されている方や企業で就労されている方など、総勢23名が参加し、2部構成で交流を深めました。今回は、当日の様子を報告させていただきます。

〈第1部〉では「粉もん大会！」をしました。グループに分かれ、焼きそば、お好み焼、ピザ、たこ焼きを調理しました。夏祭りの屋台さながら、皆職人のように粉もん料理に精を出し、なかなかの出来映えにたくさんの笑顔が見られました。

〈第2部〉の「はたらくなかまの話を聴こう！」では、企業で就労されているお二人の方から話を聴きました。お一人の方からは「仕事でしんどくなった時にどのように乗り越えているのか」など、不安やしんどさを感じた時の気持ちの切り替え方を伝えていただきました。もう一人の方からは、B型事業所が就労移行そして一般就労へとステップアップされていく時の気持ちや7年間も働き続ける秘訣を教えてくださいました。

話を聴きした後、グループに分かれ、働くことについて話し合いを行いました。それぞれ、日頃の想いやこれからのことなど、活発に意見交換がされました。



〈第1部×第2部〉ともに時間が足りないくらいでしたが、それぞれが楽しみ、熱心に聴かれ、参加された方々も職員も笑顔で楽しめたつどいになりました。「働く・働き続ける」ためには、「余暇（力を抜く）」ことや「いろんな人と話をする場」が必要なのだと、改めて感じた次第です。

今回のつどいでは、次年度以降、当事者の方が主体となり、イベントの計画・運営に参加してもらえるような工夫として、開始前の会場設営、受付、食材の振り分け等を担当していただき、多くの方がお手伝いをしてくださいました。

来年もみなさんが楽しんで参加できるような「はたらくなかまのつどい」を目指していきます。

当日、準備等でお手伝いして下さったみなさま、担当職員のみなさま、おつかれさまでした！！

参加者アンケート (n=23)

- ・ 所属先 会社8名、就労移行3名、就労継続A型2名、就労継続B型7名、未記入3名
- ・ 料理は美味しかったですか はい22名、いいえ1名
- ・ 話合いの内容 夢、仕事でつらかったこと、楽しい時はどんな時、他の人の仕事内容など。
- ・ 次回の内容 いろんな人と話をしたい、お菓子作り、ゲームなど。
- ・ 回りの参加希望 参加したい19名、参加したくない2名、未記入2名
- ・ 次回、つどいのスタッフとして働きたいですか。 はい12名、いいえ10名、未記入1名